

令和6年度 市民生活部 運営方針

1 組織目標

(1) スピード感を持って質の高い市民サービスを提供します。

スピード感を持って、市民ニーズを的確に把握し、市民目線に立った、わかりやすく親切な対応に努め、市民満足度の向上を図ります。

(2) 使命感を持って誰もがいきいきと暮らし続けることができるまちづくりを推進します。

使命感を持って、子どもから高齢者、男女を問わず、誰もが個性と能力を十分に発揮し、いきいきと暮らし続けることができるまちづくりを推進します。

(3) 責任感を持って適正かつ公平な市税等の賦課・徴収事務を行います。

責任感を持って、納税者に信頼される市税等の賦課・徴収事務を行うため、人材育成、事務の効率化等に取り組みます。

2 重点施策・重点事業

(1) 持続可能な町内会活動の実現

住みよいまちや魅力ある地域づくりには、市民、町内会、市が協力し、それぞれが連携して取り組む必要があります。地域コミュニティの中心である町内会の安定的な組織づくり、参加しやすい環境づくりの支援として、町内会役員の業務的負担の軽減、安定的な財政運営の支援、加入促進等に取り組みます。

① 町内会活動に対する支援

(2) 第48回春日井市民納涼まつりのリニューアル

安全安心な市民納涼まつりの開催に向け、花火大会の代替となるイベントを実施し、まつりをリニューアルします。

① 第48回春日井市民納涼まつり

(3) 男女共同参画の推進

女性の中長期的なキャリア形成や起業のための講座、女性の多様な働き方を支援するため「LINE」を学ぶセミナー等を開催します。

- ① 女性の活躍加速化事業

(4) 多文化共生の推進

新たに東部地区の高蔵寺ふれあいセンターにおいて日本語教室を開催します。また、中部大学と連携して、学生が積極的に関わる仕組みを構築します。

- ① 日本語教室の拡充

(5) 窓口サービスの向上及び制度改正への適切な対応

デジタル技術の活用等により、市民にとってよりわかりやすく、利便性の高いサービスの提供を目指していきます。

また、関係法令等の改正に適切に対応してまいります。

- ① 広告付き窓口番号案内表示システム等の更新
- ② 異動届作成支援システム導入
- ③ マイナンバーカード交付関連窓口の態勢の充実
- ④ 戸籍への氏名の振り仮名記載に係る準備

(6) 国民健康保険の安定的な運営

国民健康保険事業は、「医療費水準が高い世代が多い」「所得水準が低い」等の構造的な問題を抱えています。このため、将来にわたり安心して医療が受けられるよう、国保財政の安定的な運営を図ります。

- ① 国民健康保険事業特別会計の財政安定化及び赤字解消のための税率改定
- ② 特定健康診査等の受診勧奨及び重症化予防事業の実施
- ③ 適正な資格管理及び収納対策の実施

(7) 適正な賦課・徴収事務の実施

税制は毎年度改正があり、適正に賦課・徴収事務を執行するためには、確実な知識と経験の習得が必要です。市税は歳入の大宗であり、引き続き職員育成、デジタル化の推進による各種手続の簡素化、利便性の向上を図り、市税収入の確保に努めます。

- ① 特別徴収税額決定通知書の電子化
- ② 森林環境税の賦課及び税証明書対応
- ③ 定額減税等の対応（令和6年度・7年度）

- ④ 日曜窓口の調整及び税証明書のオンライン申請の導入
- ⑤ 相続税に係る死亡届の情報等の通知の見直しへの対応
- ⑥ 税証明（納税証明書等）手続きのオンライン化
- ⑦ 二輪車の軽自動車税納付確認のオンライン化
- ⑧ 基幹系住民情報システムの標準化
- ⑨ 徴税吏員の育成
- ⑩ 市税等の納付機会の充実